

ホルモンの全体像

今回は LH / FSH を見ていきます



① 下垂体のホルモン地図

ACTH、TSH、**LH**、**FSH**、
GH、プロラクチン



② 副腎は皮質と髄質で違う

皮質 : コルチゾール、アルドステロン、
副腎アンドロゲン

髄質 : アドレナリン、
ノルアドレナリン



③ ドーパミン・セロトニンは 主に神経伝達物質

LH / FSH ってなに？

性腺へ指令を出すホルモン



LH と FSH は、
卵巣や精巣に「働いてね」と
伝えるホルモンです

女性ではどう働く？

FSH

- 卵胞を育てる
- エストロゲン分泌を助ける

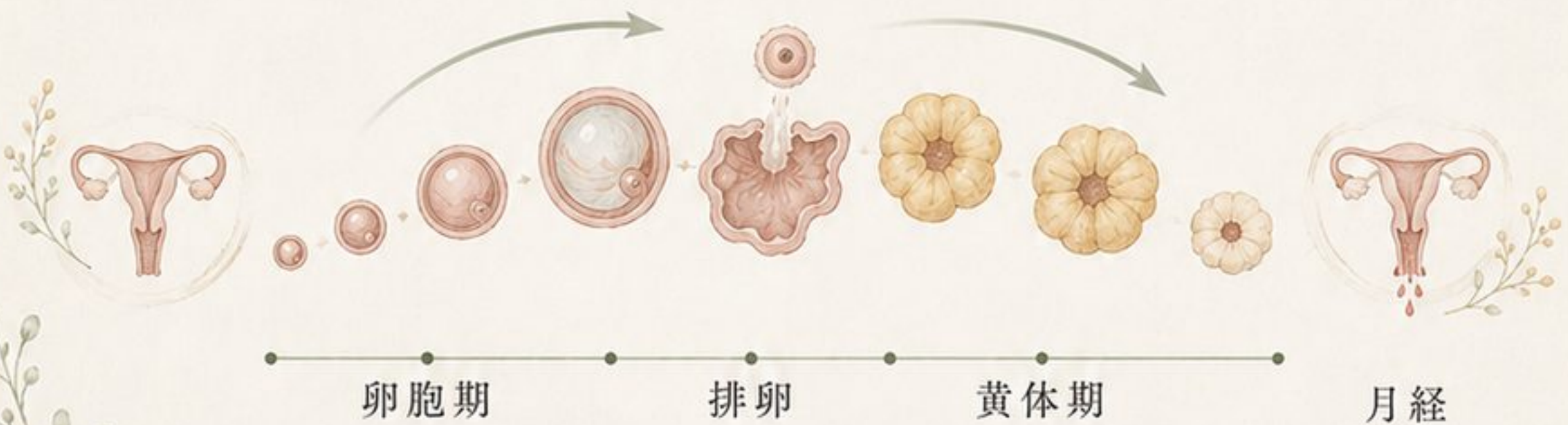


LH

- 排卵をうながす
- 黄体を支える
- プロゲステロンにつながる



月経周期との関係



月経周期と深く関係しています。

男性ではどう働く？

1

LH

- 精巣で
テストステロン
産生をうながす



2

FSH

- 精子をつくる
働きを助ける



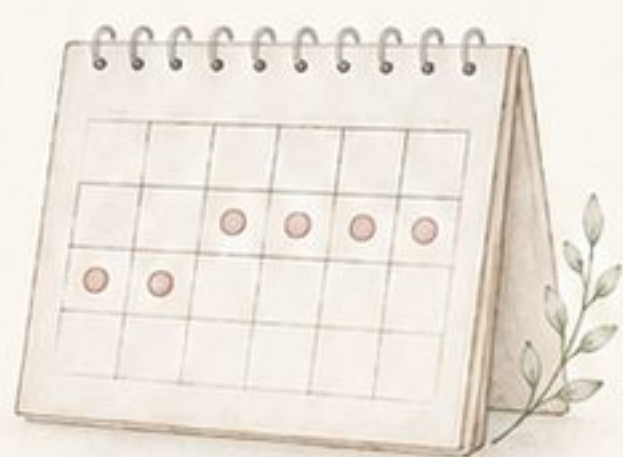
LH / FSH は、

男性の性機能や妊孕性にも関わります。

LH / FSH が うまく出ないと？

1

月経不順・無月経



2

排卵しにくい



3

性欲低下



4

ほてり・発汗



5

不妊につながる
ことも



6

骨が弱くなる
ことも



男性では、性欲低下や精子形成の低下に
つながることもあります。

検査はセットで見る

単独ではなく、組み合わせで考える

主な検査項目（ホルモン）

- ✓ LH
- ✓ FSH
- ✓ E2（エストラジオール）
- ✓ プロゲステロン
- ✓ テストステロン
- ✓ プロラクチン



月経周期・年齢・閉経前後で
見え方が変わります。

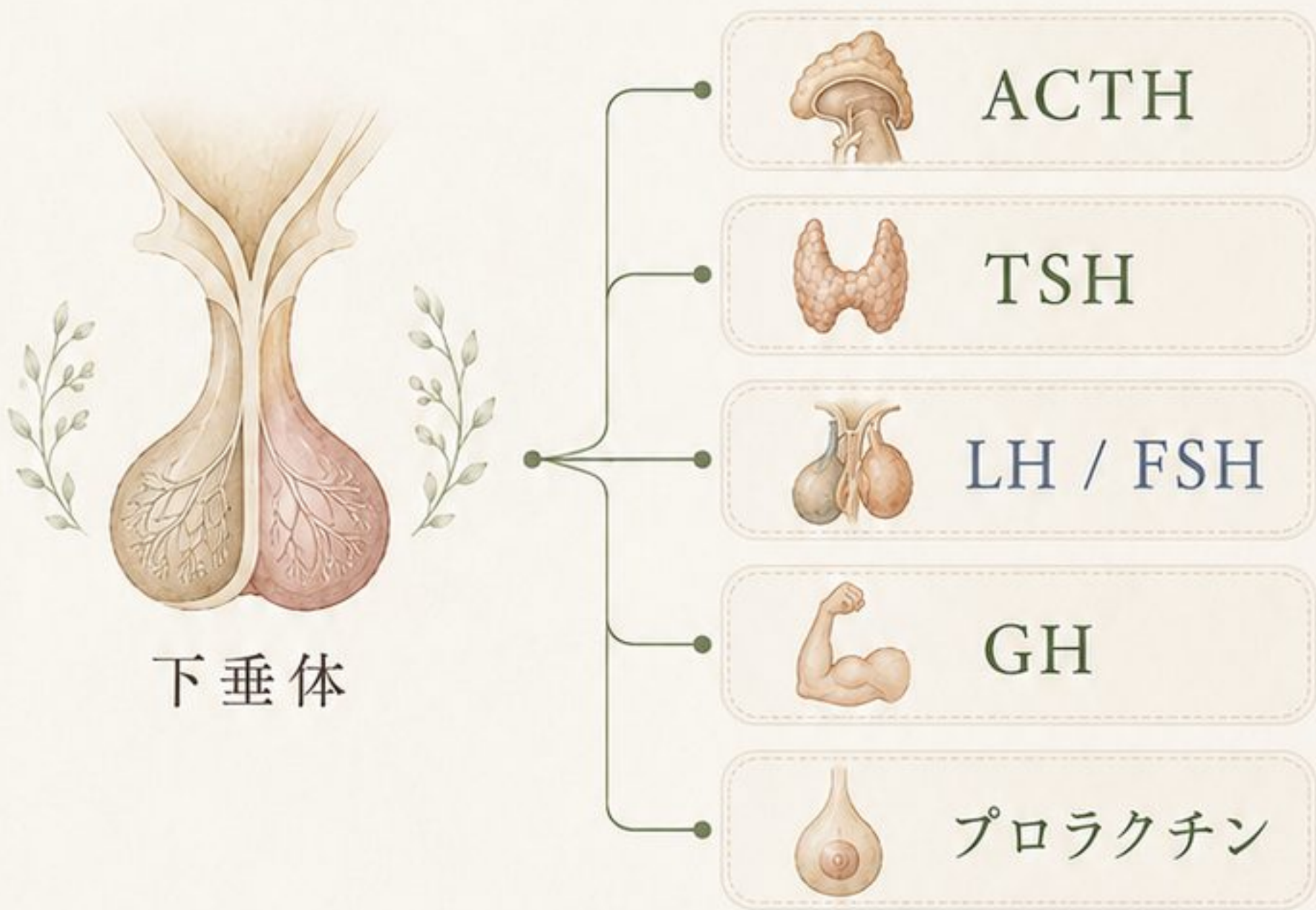


数値は1つだけでなく、
セットで見ると全体像が
見えやすくなります。

ACTH 単独？ それとも下垂体全体？

下垂体を「全体のコントロールセンター」として考えると、
他のホルモンの状態も大切なヒントになります。

ACTH だけでなく、
他の下垂体ホルモンも一緒に見る



複数の系統を見ると、
『1系統だけ』か『下垂体全体』か
考えやすくなります。

次回は G